

C-40 ミシン縫目の強さに関する研究(第4報)
—縫目方向の引張りに対する縫目の強さにつ
いて—

富山大教育 石原 ミキ

1. 縫目方向の引張りに対するミシン縫目の強さに影響を与える要因を明らかにし、縫目の強さを増す方法について検討を行なった。

2. 布目を合わせて2枚の布を重ね、正斜方向(一部30度方向)に縫目を作り、縫目が試幅の中央にくるように1.5cm幅に裁ちとり、試長を10cmとして縫目方向に引張った場合の縫糸の切断強度をショッパー型引張試験機で測定した。試料布は綿ブロードその他、縫糸は50番、80番のカタン糸を用い、糸調子、針目の大きさなどの条件を変えて実験を行なった。

3. (1) 上糸と下糸の糸調子の釣合のとれ方が縫目の強さに大きく影響する。

(2) 上下の糸調子の釣合が正しくとれている場合には、(イ)糸調子のゆるいほど、(ロ)縫糸が強いほど、(ハ)針目の細かいほど強い縫目が得られ、布が伸びにくいほど(試幅が広いほど、布目に対する傾斜の度合の少ないほど)縫目は傷みにくい。また紙をあてて縫う縫方、伸し縫、二度縫などの方法は縫目を強くする。

(3) 上下糸の釣合が極端に悪い場合は針目の大きさや紙の厚さによる強さへの影響は考えられない。